

きずな

NO. 166 2015- 10

こんにちは **日本共産党**

中村れい子 市政報告です



発行：日本共産党高槻市議会議員団 市議会議員・中村れい子 事務所/☎569-1114 高槻市別所中の町3-7 ☎681-8480 自宅/古首部町2丁目15-8-606 ☎685-6636

9月議会

マイナンバー制度中止、水銀体温計などの回収について

中村れい子市議が、マイナンバー制度、ゴミ処理、市バス路線について一般質問しましたので、その要旨を掲載します。

マイナンバー制度（個人番号制度）の個人情報流出の危険

国民の不安が解消

されないまま、10月から市町村が住民票に記載されている日本国籍を持つ人、外国籍の長期在留者、特別永住者など住民票がある人に、マイナンバーの通知カードを発送しま

す。マイナンバー制度で管理される個人情報

は、介護保険、国民健康保険などの医療保険、奨学金、雇用保険などの社会保障の分野、税の分野、災害分野の3分野97行政事務

に加えて、銀行口座、郵貯口座の番号による管理、特定健康診査の結果、予防接種、また、自治体の独自制度に個人番号を利用する時

他の機関との情報連携が可能になります。預金口座は任意で2018年から適用され、口座番号とマイナンバーを結び付ける「ひ

再質問

人が扱うことです。絶対ということはありません。企業や民間

など対策が十分とられていないところから漏れることもあり、マイナンバー制度そのものに避けられないリスクがあります。

市の答弁

研修など十分な対策を講じている。

個人番号が流出した時の危険性を認識されているのか、それに対する対策についてお答えください。

日本のマイナンバー制度は、世界の流れからも逆行する、時代遅れの制度です。主要国首脳会議、G7で、日本のように、全員強制・生涯普遍・官民利用の番号制度を、導入している国はありません。今からでも中止をするべきです。



市バスの始まりは、動く市道として

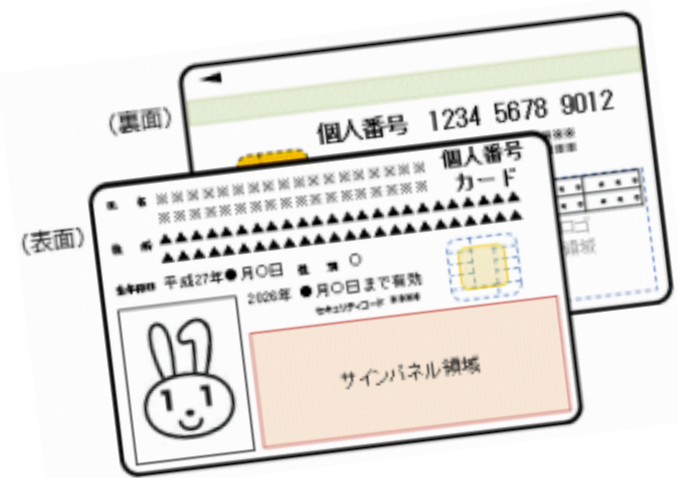
51 中村れい子

61年前に、民間バスを買って取って市バスにした当時のことが高槻市史に掲載されています。「工場や高校の誘致など、次々とすすめたが、その中でも市バス事業は

当時人口約5万人の地方都市としては異例のことで、採算面から疑問視する声が上がったが、人口増や産業経済開発の促進、公益性からも市の将来の発展にとつ

ても不可欠のものとして『動く市道』と当時の坂上市長がなされた」とあります。今も市バスは空白地域をなくす努力をしています。

民間の利用が増えれば増えるだけ情報流出の可能性が高まります。



個人情報自治体間のやり取り

転居したときに、特定健診や予防接種などの情報は、転居先の自治体から転居前の自治体に照会が可能としてあります。高槻市は、他の機関との情報連携はどこまで想定しているのか、所得把握にも利用されるのか。

市の答弁

国から、情報提供、税情報を連携することなどを求められている。

高槻市での

独自利用

個人番号カードは写真があり個人番号、名前、住所、生年月日が記載されています。来年1月からつくることができ、ICチップが埋め込まれており、総務省は、図書館の利用、地域の買い物ポイントなど、利用可能としています。自治体独自の制度に

利用可能としています。高槻市ではどこまでの範囲で活用する考えなのか、お答えください。

市の答弁

各種証明書のコンビニ交付で利用する。それ以外は、今後検討し、条例で規定するときに

は、市民意見の聴取、個人情報保護運営審議会への諮問など検討する。

個人番号カードの危険性の周知を

知らないうちに誰かが自分になりすまし、犯罪に悪用される心配

水銀の体温計などの回収を

水銀による地球規模での、環境汚染を防止

する「水銀条約」を担保する「水銀環境汚染防止法」と「大気汚染防止法改正案」が今年6月に全会一致で可決しました。

を世界で共有するとしています。

再質問

○廃棄される水銀使用製品を、適正に回収するために水銀を使用している製品が、どれだけあるのか把握すること。

○市は、家庭にある体温計のように水銀を使用した製品について、イベントでの回収、「移动式拠点回収事業」などの方法で回収を実施する考えはあるのか。

市の答弁

廃棄された水銀使用製品の適正な回収や情報提供が非常に重要と

があります。個人番号カードに、どれだけの情報が将来入れられるのか、カードを発行する際には、そのリスクをきちんと説明することが必要です。カード発行時の窓口で説明をするべきです。

再質問

回収などに取り組んでいる自治体もあります。

水銀による事故も起こっています。病院から借りた血圧計を家で使用し、血圧計からこぼれた水銀により中毒になったという事例もあります。

国会での参考人は、自治体でできることは限られるので、製造・販売業者の協力、国の財政的支援などのバックアップが必要であり、とくに「拡大生産者責任」の考え方をどのように扱うかが問題だと

強調されました。

製造・販売した業者の責任は大きいですが、しかし、市としても市民が水銀の事故に遭わないように啓発するとともに、家庭にある水銀製品の回収について、真剣に検討するべきです。

市指定のゴミ袋の検討

を2020年までに、やめる指針をまとめています。熊本で採択された「水銀に関する水俣条約」の趣旨に合わせ、世界で「水銀を使わない医療」の確立を目指すというものです。高槻市でも、水銀条約の意義を踏まえて、対策に取り組みたい。

市指定のゴミ袋の検討

一般廃棄物処理計画の素案には市指定のゴミ袋の検討とあります。ただし、有料化ではないと記載されています。市指定のゴミ袋を検討されるのかその理由をお答えください。

再質問

ゴミ減量、リサイクル率を上げることにつながるという答弁です。市指定の袋になれば市民への負担も増えます。慎重に判断してください。

市の答弁

資源ごみへの異物混入やゴミ収集作業の安全性の確保のため。豊中市では、45リットルの袋1枚10弱で販



事前に必ず連絡をください



市会議員 中村れい子

市政相談日は

毎月、第2土曜日です

場所：中村れい子事務所 時間：朝10時～昼12時まで
別所中の町3-7 TEL 681-8480 / 自宅 TEL 685-6686